



移住者も一緒に
風景・風土づくり



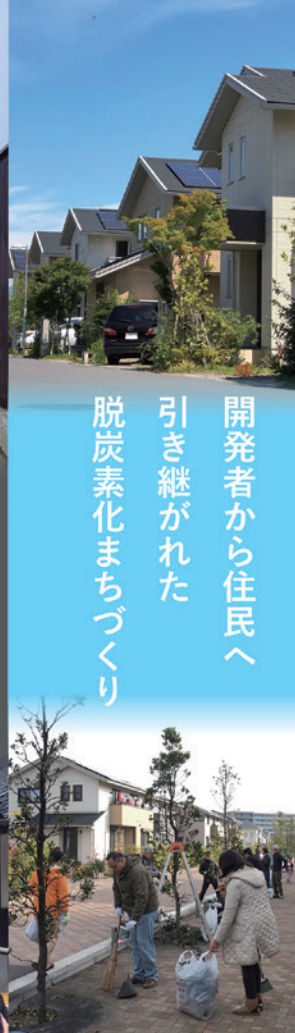
様々な立場の人が
まち育てに参加



公共空間を
アートで彩り、
美しいまちなみへ



歴史を守りながら
生活者目線の
まちづくり



開発者から住民へ
引き継がれた
脱炭素化まちづくり

第15回 国土交通大臣賞
高松第三行政区ふるさと地域協議会
(若手県花巻市)

第15回 住まいのまちなみ賞
一般社団法人美の社パートナーズ
(千葉県習志野市)

第15回 住まいのまちなみ賞
美しが丘アセス委員会遊歩道ワーキンググループ
(神奈川県横浜)

第15回 住まいのまちなみ賞
可部歩道まちづくりの会
(広島県広島市)

第15回 住まいのまちなみ賞
スマ・エコシティつくば研究学園地管理組合法人
(茨城県つくば市)

2020年度
第16回

住まいの まちなみコンクール

国土交通省まちづくり月間協賛

人と暮らしが輝く、みんなの「まちなみ」募集中。

「住まいのまちなみ」は、地域住民がつながり協力し、積極的に維持管理、運営することで、豊かな暮らしの場へと発展します。また、高齢化や環境問題など、変わりゆく社会課題に対応することで、次世代が住み継ぐ価値の高いまちへと進化していきます。このコンクールは、地域住民の皆さんの、まちなみを育む取り組みを募集し、受賞団体はまちづくりのモデルとして表彰、その取り組みを支援します。

**8/24まで
募集中!**
詳しくは財団 HP へ

応募期間 / 2020年5月1日[金] - 8月24日[月] 必着
入選発表 / 2021年1月

応募資格

- ①地域の維持管理活動を行っている団体であること。たとえば町内会、自治会、管理組合、建築協定に基づく運営委員会、地域NPOなどです。
- ②法人格の有無は問いませんが、活動の根拠となる規約などが文書化されていること。

表彰

- 国土交通大臣賞…1点/賞状
- 住まいのまちなみ賞…4点/賞状
- ※受賞5団体に対しては、維持管理活動の推進のための調査検討経費を支援します。50万円(1団体・1年あたり)を3年間支援します。

審査委員会 (五十音順/敬称略)

- 審査委員長 大月敏雄 (東京大学教授)
- 審査委員 岡田昭人 (まちづくりプランナー)
- 坂井文 (東京都府立大学教授)
- 青木宗人 (神戸芸術工科大学学長)
- 森まゆみ (作家・編集者)
- 国土交通省大臣官房技術審議官 (都市環境部) (予定)
- 国土交通省大臣官房審議官 (住宅政策部) (予定)

主催 まちづくり月間全国的行事実行委員会、一般社団法人住宅生産振興財団、一般社団法人すまいづくりまちづくりセンター連合会
後援 (予定) 国土交通省、独立行政法人住宅金融支援機構、独立行政法人都市再生機構、一般社団法人住宅生産団体連合会、公益社団法人日本建築士会連合会、一般社団法人日本建築士事務所協会連合会、一般社団法人ハウジングアンドコミュニティ財団

協賛 旭化成ホームズ、スウェーデンハウス、住友林業、積水化学工業、積水ハウス、大和ハウス工業、トヨタホーム、パナソニックホームズ、ミサワホーム、三井ホーム (株式会社を省略、五十音順)



過去15回開催の
同コンクールで全国75団体が
受賞しています。

<http://www.machinami.or.jp/>

